

金属加工で積み重ねた技術力で
高性能のシャフト製造納期
相談
オンリー
ワン技術
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット

自社開発した「KS エアフリクションシャフト」

主な事業内容

金属加工業と独自開発のKS
エアフリクションシャフトの販売

主な取引先(納入先)

自動車・化学・製紙・フィルム
などのメーカー、商社

主な製品

高圧シリンダー関係部品、粉体部品、
KSエアフリクションシャフト業務
顧客の要望に応じ
難削材の加工製造に取り組む

昭和42年に「正和鉄工所」として創業。旋盤を用い、シャフトやロール加工を得意とする金属加工業を営んできた。創業当時、自社でシャフトの加工を行う事業者は府内でも数社のみだったが、厳しいメーカーからの要求に応えるなかで培ったノウハウにより、ステンレスや炭素鋼などの難削材の加工技術を磨いてきた。その後、得意先からの「より高精度で故障しにくいシャフトを」との要望もあつて自社開発した巻取軸「KSエアフリクションシャフト」は、今では同社の主力製品となっており、自動車メーカーや衛生用品メーカー、製紙メーカーなど多様な業界からの引き合いがある。

強み
金属加工の経験生かし
ニーズに対応

長年「金属加工屋」として難加工に取り組むことで培った技術と、多くの協力企業との連携による経験は、製品開発に生かされている。

自社開発製品である巻取軸「KSエアフリクションシャフト」は特許・実用新案を取得しており、紙おむつや外用鎮

社長あいさつ

代表取締役社長
川崎 真功さん

創業当時の前社長のときから「丈夫ないいものをつくる」の考えで製品開発に取り組んできました。今もその考えは変わらず自社製品の開発に生かされています。今後、メンテナンスにかかる時間を可能な限り減らせる製品づくりなど、現場の作業性向上に貢献できるようなものづくりを進めていきます。

主な保有設備

- 縦型マシニングセンター(MC)
X2,050×Y850×Z750mm
大隈豊和製 1台
- 円テーブル
外形 φ500 日研工作所製 1台
- NC(数値制御)旋盤
φ400×3,000L 森精機製 1台
- 旋盤
φ400×1,200L オークマ製 1台



住 所／〒538-0041
大阪市鶴見区
今津北3-9-34
T E L／06-6962-1161
F A X／06-6962-3838
創 業／昭和42年 9 月
設 立／昭和63年10月
資本金／1,000万円
従業員／5名

技術
開発
製品改良を重ね
現場の課題を解決

同社は、顧客からの作業効率化の要求に応えるため、技術開発に注力した結果、多くの技術特許を取得した。例えば、両方向の回転にも対応できるシャフトの開発や、スムーズな脱着を可能とする技術だ。両方向の回転に対応できるため、現場でスリッターの巻きラインを換える必要がない。また脱着がスムーズでトルク制御性にも優れるため、作業の効率化も図れるなど、現場の課題を解決する。今後は幅の細い形状にも対応できるようなシャフトの改善に挑戦していく。同社の優れた技術を国内外に情報発信するため、展示会への出展を視野にいれるなど、ニッチな分野でのトップランナーを目指していく考えだ。



薄いシートも高精度な巻き取りが可能



シャフトはサイズを問わず対応できる


<https://www.ks-seiwa.co.jp/>